



# 原子力産業新聞

2013年10月10日

平成25年(第2690号)

毎週木曜日発行

購読料1年分前金(消費税、国内送料込)

会費 9,500円(1部220円)

非会費 15,000円(1部350円)

(当会会費は年会費13万円に本紙購読料の9,500円を含む。1口1部)

発行所 日本原子力産業協会

〒105-8605 東京都港区虎ノ門1丁目2番8号 虎ノ門琴平タワー9階

電話 03(6812)7103 FAX03(6812)7110

ホームページ

http://www.jaif.or.jp/

郵便振替 00150-5-5895

メールアドレス

shinbun@jaif.or.jp

昭和31年3月12日第三種郵便物認可

## 経産省の自主的安全性向上WG 組織の安全文化などを議論

### 航空業界「顧客の視点から出発」



原子力の自主的安全性向上を検討する経済産業省の有識者ワーキング

ループは七日、日本航空よりプレゼンテーションを受け、リスクマネジメントと組織のあり方について議論した(II写真)。日本航空の安全推進本部の権藤信武氏は、グループ全体で取り組む安全管理体制の強化、安全文化の醸成について、実例をあげながら説明。権藤氏は冒頭、一九五九、二〇一二年の世界の航空

### 「一日も早い再稼働を」 中部経済連 エネ政策で提言

### 料金値上げ、企業活動に悪影響浮彫り

### 消費・需要面で点検

経済産業省の総合資源エネルギー調査会基本政策分科会(分科会長 三村明夫・新日鐵住金相談役)は二日、消費面と需要面から見たエネルギー政策のあり方を中心に議論した。その中で、資源エネルギー庁が、九月に産業界二十五社を対象に行った緊急調査結果を紹介し、電気料金の上昇による事業活動への悪影響が浮彫りとなった。調査は、鉄鋼、非鉄金属、素形材、

事故発生データの年間の搭乗者死者数に減少傾向が見られないことなどを示しながら、「航空機を運航する限り絶対安全はない」と原子力関係者に訴えた。また、安全組織体制の強化について、権藤氏は、安全中核組織を設置し、グループ全体にわたる管理体制を駆動させ、「全社一体となった安全推進」を強調した。さらに、安全文化の醸成は、「利用客の視点から生まれる」との提言を踏まえ、自発的報告制度、非懲戒方針などによる正確な情報収集の他、「自分がお客様、またはその家族だったら」といった一人称・二人称の視点を持ちつつ、プロとして冷静に業務に当たるとして、五人称の視点を安全向上の原動力に据えるよう、「心の習慣」付けに努めていることが述べられた。また教訓を継承する「学ぶ文化」醸成への取組みも紹介した。これに対し、委員の谷口武俊氏(東京大学政策ビジョン研究センター教授)は、航空業界の企業間競争にも触れながら、原子力界ではリスクガバナンスが不十分なことを指摘し、また、オフザパーで出席した関西電力副社長の豊松秀己氏は、安全システム全体を俯瞰できる人材の育成が「極めて重要」と強調した。

ないといった懸念の声も多く寄せられた。一方、消費者意識に関して、住環境計画研究所会長の中上英俊委員が、七月に東京電力、中部電力、関西電力の各管内に住む一般家庭約千件に実施したインターネットアンケート調査結果を紹介した。生活影響としては、自営業、高齢世帯、子育て世代で、特に、値上がりの実感が強い傾向。また、値上げにより、半数以上の世帯が、消灯やエアコンの使用短縮など、節電に心がけていることが示された。

また「政府は、原子力を含めた将来の適正なエネルギーミックスを明確に示さなければならぬ」と示している。エネルギー政策が曖昧な状態では、国民生活や企業競争力に深刻な影響が生じ、温暖化対策などの環境政策も定まらぬ。今後ともわが国でどの取り組みが存続できるかど

「学ぶ文化」醸成への取組みも紹介した。これに対し、委員の谷口武俊氏(東京大学政策ビジョン研究センター教授)は、航空業界の企業間競争にも触れながら、原子力界ではリスクガバナンスが不十分なことを指摘し、また、オフザパーで出席した関西電力副社長の豊松秀己氏は、安全システム全体を俯瞰できる人材の育成が「極めて重要」と強調した。

「一日も早い再稼働を」中部経済連 エネ政策で提言。あるエネルギー需給不安の解消やエネルギー価格の上昇回避に向け、あらゆる手段を講じていただきたい」とし「とりわけ原子力発電は重要かつ効果的な役割を担うことから、原子力発電所の安全性を速やかに確認し、一日も早い再稼働を実現すべき」と強く要望している。

また「政府は、原子力を含めた将来の適正なエネルギーミックスを明確に示さなければならぬ」と示している。エネルギー政策が曖昧な状態では、国民生活や企業競争力に深刻な影響が生じ、温暖化対策などの環境政策も定まらぬ。今後ともわが国でどの取り組みが存続できるかど

赤羽一嘉経済産業副大臣は九月二十五、二十六日、ASEAN13国会でASEAN13国会でASEAN13国会

ASEAN13国会でASEAN13国会でASEAN13国会

ASEAN13国会でASEAN13国会でASEAN13国会

ASEAN13国会でASEAN13国会でASEAN13国会

福島産業復興フェア開く。福島の復興を支援する「福島産業復興フェア」が八日、東京・霞ヶ関の経済産業省庁舎で行われた。

この日、経産省で行われた催しは一日のみだったが、フェアで展示された商品は、東京・江戸川区のイトヨーカドー葛西店一階のアンテナショップ「福島市場」(電話03-5659-2762)でも購入できる。

フランス、ベルギーを訪れ、産業協力、経済関係の深化を進めるべく関係閣僚らと会談を行った。

#### この一週間の出来事

(3日(木)～9日(水))

- 規制委が東通破砕帯で第3回現地調査(4日)
- 北海道で原子力防災訓練実施(8日)
- 東京電力社長他、双葉町長らを訪問(9日)

---

#### 原産新聞の紙面から

- ◇国内ニュース
  - ・日米原子力WGが公開セミナー開催(2面)
  - ・参院経済産業委が汚染水問題で質疑(2面)
  - ・原燃、ガラス固化技術施設しゅん工へ(2面)
  - ・三菱重工、千葉工大と共同でロボ開発(4面)
- ◇海外ニュース
  - ・バングラデシュの導入計画で設計契約(3面)
  - ・都内でスペイン原子力セミナーが開催(3面)
  - ・アルゼンチンの3基目が送電網に接続(3面)

## この星に、たしかかな未来を

OUR TECHNOLOGIES, YOUR TOMORROW

三菱重工業株式会社 エネルギー・環境ドメイン 原子力事業部  
〒108-8215 東京都港区港南2-16-5 Tel. 03-6716-3111  
www.mhi.co.jp

三菱重工  
この星に、たしかかな未来を